記載例

(様式1) 令和3年 〇月 〇日

能力評価実施機関:

建設キャリアアップシステム運営主体: (一財) 建設業振興基金 御中

## 能力評価申請書 兼 キャリアアップカード(レベル2以上)交付申請書

	下記のと	おり、評	価実施と	ヒキャリア	アップカード	交付を	申請します。		
				申請	者				
フリガナ		ケンセ	ツタ	ロウ					
氏名		建設	设 太郎	ß					
技能者ID	XXX	XXX	XXX	xxxx	Х		職種	00	技能者
カード送付先住所	※建設キャリアアップシス	〇〇県			更する場合のみ	4	(技能者の呼称)	00	IXHC H
生年月日	〇年〇月〇日	電記	活番号	XX-	XXXX-XXXX	(			
			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	請をする	るレベル				
ı	レベル 2			レベル:	3		_ L	バル4	$\supset$
	格(※保有資格は建設キャ	リアアップ・シス	テムへの登			録済で	あるか確認の上チェッ	//欄にレ点を/	
レベル2	] ○○技能講習			確認チェック	レベル2		 ○○特別教育		確認チュック
レベル2				確認チェック	レベル2				確認チェック
	2級○○技能士			V			○○特別教育	✓	
レベル3	] 1級○○技能士			確認チェック	レベル3	0	 ○安全衛生教育	確認チュック	
レベル3				確認チェック	レベル3				確認チェック
	○○顕彰			✓			○○技能講習		✓
レベル4	] ○○基幹技能者			確認チェック	レベル4		○○顕彰		確認チェック
				就業年	F数				
就業期間	経歴証明書			10		年	2		ヶ月
職長としての 就業期間	経歴証明書			3		年	4		ヶ月
班長としての 就業期間	経歴証明書			1		年	6		ヶ月
上記の記載事	項は事実と相違ない	ことを	誓約し	ます。ま	た、能力評	価実	施機関が建設キー	ャリアアッフ	プシステム

こ登録されている技能者情報を閲覧することに同意します。 申請者(技能者本人) 建設 太郎 印

※就業期間は、建設技能者として就業開始した日の属する月から離職した日の属する月までの月数で計算。 (計算例)

就業期間:平成20年4月10日~平成30年5月25日 → 平成20年4月~平成30年5月 → 10年2ヶ月

<代行申請を行う場合は下記にご記入ください。>

	代行申請者	Ť	
フリガナ	ダイコウ ジロウ	申請者との関係	元請事業者
代行者名	(株)〇〇 代行 次郎	事業者ID	XXXXXXXXXXXXX
住所	〇〇県〇〇市〇〇	電話番号	XX-XXXX-XXXX

上記のとおり、代行申請に同意し	ます。		
申請者 (技能者本人)	建設	太郎	£Π

記載例

経歴証明書

(様式2:所属事業者の証明)

○○工事に係る申請者の実務経験の内容は、下記のとおりであることを証明します。

令和〇年 〇月 〇日

証明者 : 事業者名 0000000

会社印

00000000 所在地

役職名 代表取締役

代表 次郎

役職印・代表印

事業者 I D: 0000000

	申請	請者							
フリガナ	ケンセツ タロウ								
氏名	建設 太郎	職種 (技能者の呼称)	00	技能者					
技能者ID									

									経験年	数				
就業期間	2007	年	12	月	~	2011	年	2	月	就業年数	3	年	3	ヶ月
就業期間	2012	年	5	月	~	2019	年	3	月	就業年数	6	年	11	ヶ月
										合計	10	年	2	ヶ月

	経験年数 (職長)													
就業期間	2014	年	10	月	~	2015	年	2	月	就業年数	0	年	5	ヶ月
就業期間	2016	年	5	月	~	2019	年	3	月	就業年数	2	年	11	ヶ月
										合計	3	年	4	ヶ月

	経験年数(班長)														
	就労期間	2013	年	4	月	~	2014	年	9	月	就業年数	1	年	6	ヶ月
ľ	就労期間		年		月	~		年		月	就業年数		年		ヶ月
											合計	1	年	6	ヶ月

※就業期間は、建設技能者として就業開始した日の属する月から離職した日の属する月までの月数で計算。

就業期間:平成20年4月10日~平成30年5月25日 → 平成20年4月~平成30年5月 → 10年2ヶ月

転職や離職などによって建設業で就労していない期間がある場合は、就労していた期間ごとに、古い順に入力する こと。 なお、最も古い就労期間の起算点は、建設業に関する資格、研修、表彰等を初めて取得した時期を入力するこ

この証明事項に事実と相違がある場合には、レベル判定を取り消されても異存のないことを誓約いたします。

建設 太郎

記載例

(様式5:一人親方などの方)

## 経歴証明申請書

令和〇年 〇月 〇日

## 〇〇協会 殿

## ○○工事に係る実務経験の内容を、下記のとおり申請します。

	申請	者		
フリガナ	ケンセツ タロウ			
氏名	建設 太郎	職種 (技能者の呼称)	00	技能者
技能者ID				

	経験年数													
就業期間	2007	年	12	月	~	2011	年	2	月	就業年数	3	年	3	ヶ月
就業期間	2012	年	5	月	~	2019	年	3	月	就業年数	6	年	11	ヶ月
										合計	10	年	2	ヶ月

	経験年数 (職長)													
就業期間	2014	年	10	月	~	2015	年	2	月	就業年数	0	年	5	ヶ月
就業期間	2016	年	5	月	~	2019	年	3	月	就業年数	2	年	11	ヶ月
										合計	3	年	4	ヶ月

	経験年数 (班長)													
就労期間	2013	年	4	月	~	2014	年	9	月	就業年数	1	年	6	ヶ月
就労期間		年		月	~		年		月	就業年数		年		ヶ月
										合計	1	年	6	ヶ月

※就業期間は、建設技能者として就業開始した日の属する月から離職した日の属する月までの月数で計算。 (計算例)

就業期間:平成20年4月10日~平成30年5月25日 → 平成20年4月~平成30年5月 → 10年2ヶ月

転職や離職などによって建設業で就労していない期間がある場合は、就労していた期間ごとに、古い順に入力すること。 なお、最も古い就労期間の起算点は、強股業に関する資格、研修、表彰等を初めて取得した時期を入力するこ

誓約欄

この証明事項に事実と相違がある場合には、レベル判定を取り消されても異存のないことを誓約いたします。

氏名 建設 太郎